

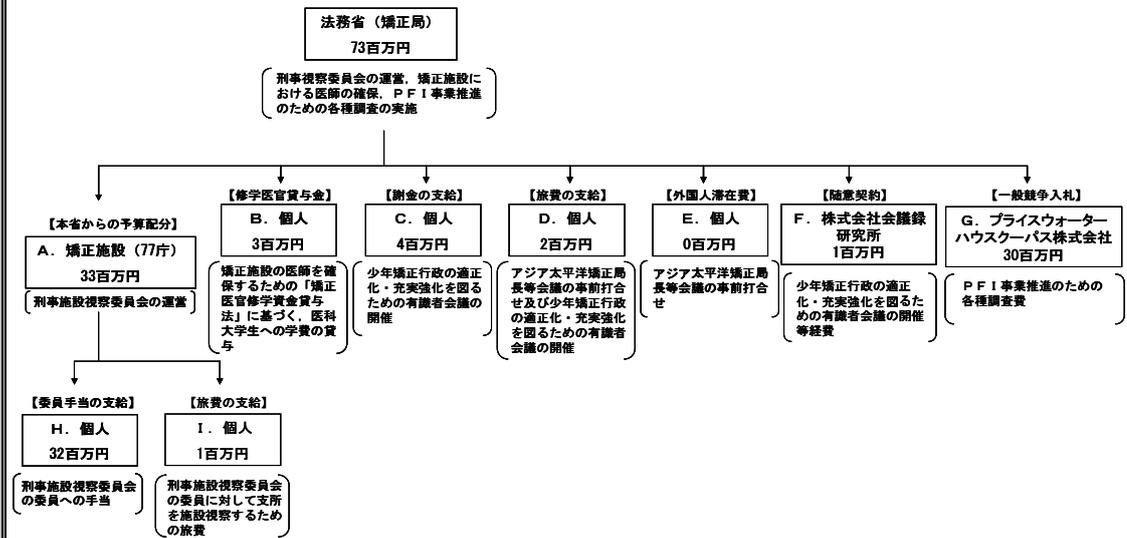
平成23年行政事業レビューシート

(法務省)

事業名		矯正の企画調整の実施		担当部局庁	法務省矯正局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度		-		担当課室	総務課	総務課長 富山 聡			
会計区分		一般会計		施策名	矯正施設の適正な保安警備及び処遇体制の整備				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律等		関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		矯正施設に対する本省の企画調整機能として、①各刑事施設の視察委員会の円滑な運営を図る、②矯正施設の医師を目指す医学生に対する支援を行う、③PFI事業の安定的な運用を図ることを目的としている。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)		①刑務所、少年刑務所、拘留所の各刑事施設には、刑事施設の運営の透明性を確保し、国民に理解され、支えられる刑事施設を維持することを目的として、地域住民や外部有識者等を構成員とする、刑事施設視察委員会が設置されている。 ②矯正施設の医師を確保することを目的として、「矯正医官修学資金貸与法」に基づき、大学卒業後に矯正施設の医療に従事する意思のある医学生に対する学費の補助を行っている。 ③刑事施設で実施しているPFI事業について、事業運営を行うことによって生じる事業者とのリスク分担などに関する諸問題を解決し、運営の適正化を図っている。							
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		予算の状況	当初予算	69	59	91	128	152	
			補正予算	△5	△3	0	-	-	
			繰越し等	0	0	0	-	-	
		計		64	56	91	128	152	
		執行額		54	45	73	-	-	
執行率(%)		84.4%	80.4%	80.2%	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (22年度)	
		刑事施設の運営の透明性を確保し、国民に理解され、支えられる刑事施設を維持するために刑事施設視察委員会を適正に開催する		成果実績	回	5.2	5.8	6.0	6.0
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
		矯正の企画調整機能として、刑事施設の視察委員会の実施、医師確保対策としての医学生への支援、PFI事業の安定的運営対策を実施している		活動実績 (当初見込み)	施設	76施設 76施設	77施設 77施設	77施設 (77施設)	- (77施設)
単位当たりコスト		68,742(円/回)		算出根拠	平成22年度実績額31,759千円/平成22年度刑事施設視察委員会開催回数462回(委員は4名ないし10名で構成)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	人件費	34	34						
	外部委託	23	101	民間資金等を活用した新規事業実施のための運営調査費の増					
	物品購入費	1	0	国際会議終了に伴う減					
	その他	70	17	国際会議終了に伴う減					
	計	128	152						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>刑事施設視察委員会は、各刑事施設の収容規模等によって10名以内の委員で構成され、刑事施設の運営の透明性を確保等するため、刑事施設の視察、委員会の開催、被収容者との面接等がなされており、委員会からの意見を受け、改善が必要な場合は各刑事施設の長が適切な措置を講じており、平成22年度は、645件の意見に基づき、414件の改善措置を講じるとともに、その他の意見についても対応を検討している。</p> <p>矯正施設の医師不足は深刻である中、平成22年度の新たに修学生となった者が1名であったことから、引き続き、矯正医官の確保に向けて検討する余地がある。</p> <p>PFI事業は、今後も安定した事業運営をする必要があることから、高度で専門的な知識を有する企業等から金融・企業経営等の専門的知識の支援を受けているものである。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	謝金及び旅費について、マニュアルに基づき適正な運用を図り、予算に反映すべきである。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	所見のとおり、公サ法民間開放検討委員会の謝金及び旅費の見直しを行い、経費を削減した。(▲1百万円)		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

A.			E.個人		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	各会計機関への予算配布	33			
計		33	計		0
B.個人			F.株式会社会議録研究所		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
			外部委託	少年有識者会議速記録作成業務	0.6
計		0	計		1
C.個人			G.プライスウォーターハウスコーパス株式会社		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
			外部委託	民間資金等活用事業運営(PFI, 公サ法)に関する事業調査費	30
計		0	計		30
D.個人			H.個人		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人	医科大生への学費の貸与	3	-	-
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	少年矯正を考える有識者会議出席謝金	0.4	-	-
2	個人B	少年矯正を考える有識者会議出席謝金	0.4	-	-
3	個人C	少年矯正を考える有識者会議出席謝金	0.4	-	-
4	個人D	少年矯正を考える有識者会議出席謝金	0.4	-	-
5	個人E	少年矯正を考える有識者会議出席謝金	0.4	-	-
6	個人F	少年矯正を考える有識者会議出席謝金	0.3	-	-
7	個人G	少年矯正を考える有識者会議出席謝金	0.3	-	-
8	個人H	少年矯正を考える有識者会議出席謝金	0.3	-	-
9	個人I	少年矯正を考える有識者会議出席謝金	0.3	-	-
10	個人J	少年矯正を考える有識者会議出席謝金	0.2	-	-

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	少年矯正を考える有識者会議出席謝金	1	-	-
2	個人B	少年矯正を考える有識者会議出席謝金	0.3	-	-
3	個人C	少年矯正を考える有識者会議出席謝金	0.1	-	-
4	個人D	少年矯正を考える有識者会議出席謝金	0.1	-	-
5	個人E	少年矯正を考える有識者会議出席謝金	0.1	-	-
6	個人F	少年矯正を考える有識者会議出席謝金	0.1	-	-
7	個人G	少年矯正を考える有識者会議出席謝金	0.1	-	-
8	個人H	少年矯正を考える有識者会議出席謝金	0.1	-	-
9	個人I	公サ法民間開放検討委員会出席謝金	0.1	-	-
10	個人J	公サ法民間開放検討委員会出席謝金	0.1	-	-

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人	アジア太平洋矯正局長等会議コーディネーター滞在費	0.6	-	-
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社会議録研究所	少年有識者会議速記録作成業務	0.6	随意契約	-
2	株式会社平河工業社	少年有識者会議提言印刷	0.4	随意契約	-
3	株式会社グローヴァ	少年有識者会議関係文書の翻訳	0.3	随意契約	-
4	株式会社ピーアンド ディーヒロサワ	少年有識者会議提言発送	0.1	3	83.5%
5	株式会社アライ印刷	少年有識者会議関係文書の印刷	0.1	随意契約	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	プライスウォーターハウス クーパーズ株式会社	民間資金等活用事業運営(PFI、公サ法)に関する事業調査費	30	1	76.8%
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	刑事施設視察委員への手当の支給	0.1	-	-
2	個人B	刑事施設視察委員への手当の支給	0.1	-	-
3	個人C	刑事施設視察委員への手当の支給	0.1	-	-
4	個人D	刑事施設視察委員への手当の支給	0.1	-	-
5	個人E	刑事施設視察委員への手当の支給	0.1	-	-
6	個人F	刑事施設視察委員への手当の支給	0.1	-	-
7	個人G	刑事施設視察委員への手当の支給	0.1	-	-
8	個人H	刑事施設視察委員への手当の支給	0.1	-	-
9	個人I	刑事施設視察委員への手当の支給	0.1	-	-
10	個人J	刑事施設視察委員への手当の支給	0.1	-	-

I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	刑事施設視察委員への旅費の支給	0.1	-	-
2	個人B	刑事施設視察委員への旅費の支給	0.1	-	-
3	個人C	刑事施設視察委員への旅費の支給	0.1	-	-
4	個人D	刑事施設視察委員への旅費の支給	0.1	-	-
5	個人E	刑事施設視察委員への旅費の支給	0.1	-	-
6	個人F	刑事施設視察委員への旅費の支給	0.1	-	-
7	個人G	刑事施設視察委員への旅費の支給	0.1	-	-
8	個人H	刑事施設視察委員への旅費の支給	0.1	-	-
9	個人I	刑事施設視察委員への旅費の支給	0.1	-	-
10	個人J	刑事施設視察委員への旅費の支給	0.1	-	-